

国際ロータリー第2840地区 2016-2017 年度



ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RID2840 / GUNMA JAPAN / 2016-2017

To Rotary club presidents and secretaries

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD



ROTARY
SERVING
HUMANITY

ロータリー財団創立100周年



2016.7.1
Vol.1



目次

平成 28 年 7 月号

ガバナー月信発刊に寄せて	01
ガバナープロフィール	02
ガバナーメッセージ	03
地区目標	06
生方直前ガバナーから豊川ガバナーへ	08
生方直前ガバナーにエール	09
国際ロータリー会長テーマ	10
国際ロータリー会長メッセージ	12
ガバナーエレクトプロフィール	13
ガバナーノミニープروفフィール	14
第一回ガバナー補佐会議	15
第一回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	16
2016-17 年度地区チーム研修セミナー	17
会長エレクト・次年度幹事研修セミナー	18
第二回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	19
国際ロータリー第 2840 地区研修・協議会	20
第二回ガバナー補佐会議	21
会員増強セミナー	22
米山奨学生学友会総会	23
ガバナー事務所スタッフ紹介	24
新会員紹介	28
訃報	30
文庫通信	31
出席報告	32
ガバナー事務所よりお願い	33



ガバナー月信発刊に寄せて

2016年7月1日

国際ロータリー第2840地区
2016-2017年度 ガバナー 豊川 一男

クラブ会長・幹事・会員の皆様こんにちは!!

いよいよ、7月1日から私達の年度が始まりました。

ガバナー月信は、会員の皆様に、ロータリー情報や地区情報をご理解いただく為のものですが、今年度はクラブの情報、トピックスの広報の記事や会員の情報・紹介の記事を多く掲載することで、地区内クラブの情報交換に役立つ月信にしたいと思います。例会時に回覧していただいていることと存じますが、改めてお願いいたします。

本年度の地区スローガンは、
「点から面へ さらに世界へ」一広げよう<友情と奉仕の>和・輪一ですが、
「点」とは、奉仕を志す個人です。
「面」とは、奉仕を志す個人が集うロータリークラブです。

ロータリーは1905年に創立以来111年間世界に奉仕の輪を築き実践して実績を重ねて今日に至っています。私は、2016-2017年度年間を通じて会員の「和」を広げ、絆を深めることで、奉仕の「輪」を更なる発展に繋げてまいります。会員の皆様には、初めてのクラブにメイクアップをお願いいたしました。地区内46クラブの交流を拡大することにより、益々の連帯感を築き上げて奉仕の心を繋げていただきたいと思います。

私達には、現在のロータリーを発展させ未来に繋げる責務があります。その責務を果たせるかどうかは、ロータリアン一人一人が社会に役立ちたいと思う心を、楽しく実行できるか否かに懸かっています。世界の人々の役に立てるのは、ロータリアンの特権です。「人類に奉仕する」喜びを自覚して誇りをもって、素晴らしい年度を楽しみましょう。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。そして沢山の投稿をお待ちしています。



ガバナープロフィール

豊川 一男 (藤岡南ロータリークラブ)

生年月日：1946年12月2日生
住 所：群馬県藤岡市三本木

《職 業》

有限会社 スター精密 代表取締役 社長
S.TECH 株式会社 代表取締役 社長

《学 歴》

都立港工業高等学校 機械科 中退

《ロータリー歴》

【クラブ】

2001年10月21日	藤岡南ロータリークラブ 創立会員
2001年 - 2002年	職業分類 委員長
2002年 - 2003年	理事・会計
2003年 - 2004年	理事・クラブ奉仕委員会A 委員長
2004年 - 2005年	会長
2005年 - 2006年	理事・SAA 創立5周年記念事業実行委員長
2006年 - 2007年	理事・国際奉仕委員会・ロータリー財団委員会 米山記念奨学委員会 委員長
2008年 - 2009年	理事・会計・SAA 補佐・クラブ研修リーダー
2009年 - 2010年	幹事
2010年 - 2011年	理事・管理運営委員長
2012年 - 2013年	会計監査

【地 区】

2006年 - 2008年	管理運営委員会 委員
2010年 - 2011年	世界社会奉仕・友情交換委員
2011年 - 2012年	第6分区ガバナー補佐、RLI-DL
2012年 - 2015年	R財団 職業研修チーム委員長、RLI-DL
2014年 - 2015年	ガバナーノミニー、RLI-DL
2015年 - 2016年	ガバナーエレクト、地区研修委員、RLI-DL 地区戦略計画委員、管理運営・IT 委員長

ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ
ベネファクター、米山功労者

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度ガバナー 豊川 一男

人類は、「たった一つしかない」地球の様々な地域・様々な環境で、営みを続けてきました。

ロータリーは人類の営みで経済の先行きに不安を感じた、一人のアメリカ人のビジョンから始まりました。その人の名前はポール・ハリスです。

1905 年 2 月 23 日のことです。多様な職業を持つ人々が集まり、アイディアを交換したり、生涯にわたる友情を培うことの出来る場としてロータリーを設立しました。

現在は、世界 200 以上の国と地域に 535 地区 35,221 クラブ 1,228,076 人 (2015.10.31 現在)、ローターアクト 8,436 クラブ 194,028 人、インターアクト 18,661 クラブ 429,203 人です。

しかし、世界の人口は 2015 年度 74 億 3,266 万人を超えました。

国際ロータリーすべてのロータリークラブ会員は、「地球で暮す全ての人々が幸せに暮らす」事を願い活動していますが、具体的にロータリアンは人類にどんな貢献が出来るのでしょうか。

2016 年 1 月 18 日、国際協議会 2 日目に、2016-17 年度国際ロータリー ジョン F. ジャーム会長より年次テーマの発表がありました。

2016-17 年度年次テーマ 人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン F. ジャーム RI 会長は、ロータリーの礎は、初期から、人類への奉仕 (SERVICE) であり、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーは優位な立場にある団体であり、「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた。私達には、このような奉仕を行っていく責務があると、力強くロータリアンの責務を示しました。

私達は、ジョン F. ジャーム会長のテーマを実践しなければなりません。そのためには、友情をはぐみましよう。地区内 46 クラブは、個より地区外クラブに友人を増やし、クラブの拡大に繋がる質の良い会員が増加することで、ロータリアンは一つしかない地球のあらゆる場所・分野で奉仕 (SERVICE) の機会を得ることになります。

さらに、1917 年にアーチCクラフが「世界で良いことをしよう」をテーマに提案し、カンサス・シティー RC からの 26 ドル 50 セント寄付より始まった「ロータリー財団」は、2017 年に 100 周年を迎えます。これまでにロータリーの資金を確保し、「ポリオ撲滅」の先頭に立ち成果を上げてきました。

この機会はロータリアンの築き上げてきた、ロータリーの精神を国際社会・地域社会に発信し、ロータリアンがロータリーの「未来」を今一度考えるチャンスでもあります。

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度ガバナー 豊川 一男

ジョン F. ジャーム RI 会長は目標として以下のように示しました。

2016-17 年度ロータリー目標

優先項目 1：クラブのサポートと強化

- 目標 1 最近の退職者および若い職業人に働きかけて、会員増強を図る
- 目標 2 会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、会員維持率を向上させる
- 目標 3 RI 会長賞へのクラブの参加を増やす
- 目標 4 ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる

優先項目 2：人道的奉仕の重点化と増加

- 目標 5 永久にポリオを撲滅する
- 目標 6 年次基金へのクラブ寄付平均、および財団補助金への DDF（地区財団活動資金）拠出を高める
- 目標 7 ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラブと政府からの寄付を増やす
- 目標 8 財団の補助金と 6 つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める
- 目標 9 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの 6 つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める

優先項目 3：公共イメージと認知度の向上

- 目標 10 ロータリーに対する人びとの認識を高める
- 目標 11 ロータリーの功績と、「世界でよいこと」をしてきた財団の 100 年の歴史について広報する

地区スローガンはロータリーの原点を見直し、ロータリアン本来の目的を再確認しました。

1905 年にポール・ハリスと 3 人の仲間から始まったロータリークラブは、寂しがり屋の 4 人の仲間が毎週自分の事務所に輪番で集い「和」ことから徐々に友達の「輪」が広がりました。

一人一人個人が核となりクラブに集い、「奉仕を志す個人（点）」から「ロータリークラブ」に発展し最初の面になり、多くの「ロータリークラブ」が出来たことで、次に地区・ゾーンと面が拡大し世界の 535 地区に面は拡大したことで、世界中に仲間の「輪」が広がりました。

仲間とロータリーの目的「世界平和」を成し遂げるには、まず「元気なクラブ」作りから始めましょう。そして、ロータリーの奉仕を地域社会と国際社会で実践することが重要です。

未来に向かい、ビジョンと行動の改革がなければ、ロータリークラブは徐々に弱体し、淘汰されてしまいます。会員の皆様、それぞれのポジションで勇気をもって改革にチャレンジしてください。私達の年度の成功に向かって、ともに頑張りましょう。

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度ガバナー 豊川 一男



**ROTARY
SERVING
HUMANITY**

国際ロータリー 2016-17 年度年次テーマ

人類に奉仕するロータリー
ROTARY SERVING HUMANITY



国際ロータリー第 2840 地区
地区スローガン

「点から面へ さらに世界へ」
- 広げよう＜友情と奉仕の＞和・輪 -



地区目標

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度

1. 会員およびクラブの交流を推進しよう

会員一人が年間3回、新たなクラブにメイクアップしましょう。

ロータリーは「友達」を作ることから始まりました。メイクアップは地区内外のロータリアンと新たな友情を育み、会員相互の連帯感を高めて「絆」を深めます。

2. 会員基盤を拡充しよう

人類の半分は女性です。

ロータリー女性入会者を促進して女性会員ゼロクラブをなくしましょう。

ロータリーの資質向上のために、最近退職をしたシニアリーダーの入会を推進しましょう。

ロータリーの未来を担う若きリーダーの入会を推進しましょう。

3. 地域社会および国際社会にロータリーの貢献を発信しよう

地区内 46 クラブは、様々な奉仕活動を企画し、実施しています。

地区全体で情報を共有し、ソーシャルメディアなどを活用して効果的にロータリーの活動を発信しましょう。

4. 「未来の夢計画」を進化させロータリー財団 100 周年を祝おう

ロータリー財団「地区補助金」と「グローバル補助金」の活用の質を高めましょう。

地区合同プロジェクト・ロータリー財団 100 周年記念事業を実施しましょう。

5. ロータリー米山記念奨学会の理解を深め寄付目標を達成しよう

次世代を担う若き留学生の支援で、ロータリーの輝く「未来」の原石を磨きましょう。

6. 「RI 会長賞」に挑戦しよう

「RI 会長賞」への挑戦は、「元気なクラブ」作りのチャンスです。

まずは、ロータリークラブ・セントラルに 10 項目登録することから始めましょう。

7. IM を開催して、私たちの「未来」を語ろう

地区内 8 分区分・グループで年次テーマ「人類に奉仕するロータリー」を実践し「未来」を語りましょう。

8. 中核的価値観を養い、奉仕に繋げよう

ロータリーの中核的価値観は、100 年以上の活動で培われたものです。

「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」と言う 5 つの中核的価値観を学び・語り合い・実践しましょう。



地区目標

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度

9. 地区およびクラブのビジョン・戦略計画を立案・推進しよう

1920年東京ロータリークラブ創立よりスタートした日本ロータリーは、2020年に100周年を迎えます。2000年、故 関口隆ガバナー年度よりスタートした2840地区は、2020年に20周年を迎えます。地区としては、2020年を目指したビジョン・戦略計画を立案します。クラブにおいても将来像をみんなで考え、ビジョン・戦略計画を立案しましょう。

10. 地区大会に参加しよう

私たちの年度の成功を祝うことが出来るようにしましょう。
2016-17年度の「成果の確認」と私たちの年度を祝い楽しむ大会にします。
2017年4月16日（日）「ベシア文化ホール」で開催します。

数値目標

- 1. 会員増強**

地区全体で3%の増強を図る	純増 62 名
会員 50 名未満のクラブ	純増 1 名以上
会員 50 名を超えるクラブ	純増 2 名以上
- 2. ロータリー財団への寄付目標**

年次寄付	会員 1 人当たり 150 ドル以上
ポリオプラス	会員 1 人当たり 30 ドル以上
- 3. 米山記念奨学会への寄付目標**

会員 1 人当たり 16,000 円以上



豊川一男ガバナーへのエール

国際ロータリー第 2840 地区 直前ガバナー 生方 彰

私たちの年度では、RI テーマ「世界へのプレゼントになろう」、地区スローガン「奉仕・真実・喜び」を旗印に活動して参りましたが、2016-2017 年度に於いては、RI テーマ「人類に奉仕するロータリー」、地区スローガン「点から面へ さらに世界へ」一広げよう＜友情と奉仕の＞和・輪と変わります。これを指針に、豊川一男ガバナーをコアとして「ロータリーの目的」を踏まえ、地区ロータリアンの皆様の御理解、御支援の下に RC が益々発展されます様に願っております。御案内のように、昨年度は地区3ヶ年戦略計画の最終年度として大きな目標を掲げて参りましたが、ほぼ達成出来る運びとなりました。これも一重に地区ロータリアン皆様の御支援、御協力の賜物と心から感謝申し上げます。

さて、2016 年規定審議会にて、例会の頻度、場所、方法等、クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定がなされました。これは、「例会方法や、会員資格、参加方法などについてクラブが決定できる柔軟性が多ければ多いほど、クラブに活気が生まれ、成長する傾向にある」という試験的プログラムを踏まえた変更であります。

豊川ガバナーは地区経験も豊かで、芯がぶれず、目的をきちんと見据え、情熱を以て世界に奉仕し、その輪を広げておられますが、豊川年度に於いては、前述の「クラブ運営の大幅な柔軟性」を積極的に取り入れ、一層素晴らしい次の地区戦略計画を作成していただきたいと思っております。加えて、日本のロータリー100周年、2840地区分割後20年に向けて、世界に誇れる地区作りに邁進して戴きたいと思っております。

結びに、日本の2840地区から世界の2840地区として、益々の発展をされます様御期待申し上げますと共に、豊川ガバナーに於かれましては健康に充分留意され、「さらに世界へ」と大きく羽ばたき御活躍されますよう御祈念申し上げます、整いませぬがエールに代えさせて戴きます。



生方直前ガバナーにエール

国際ロータリー第 2840 地区ガバナー 豊川 一男

生方直前ガバナー。ガバナーノミニー・ガバナーエレクト・ガバナーとして三年間本当にお疲れ様でした。

生方直前ガバナーはとても優しい人物です。昨年の 3 月 22 日国立オリンピック青少年総合センターで開催された、「第 7 回 RYLA 研修会」の際のエピソードです。私は、早めに到着したしたのでコーヒーショップで時間調整をしていたところへ、直前ガバナーもお見えになって、ガバナーエレクトで最も忙しい時であるにもかかわらず、ご自分の大変なことを微塵も出さずに、不安感いっぱいの自分を気遣って頂き激励をいただきました。

更に、セミナーの売店でロータリー資料のプレゼントをいただき、生方直前ガバナーの他人（仲間）を思う優しい気配り・思いやりに感激いたしました。しかも、優しい人間性はもとより「質実剛健」の実行力には感銘いたします。

生方年度の地区スローガンは「奉仕・真実・喜び」を掲げました。

ロータリーの「奉仕・真実」に繋げる礎を築き、「地区 3 ヶ年戦略計画」仕上げの年度の責務を見事に成し遂げ多大な成果を残していただきました。心より、感謝申し上げますと共に敬意を表明します。

私は、生方直前ガバナーの功績を基本に、成果を引き継ぎ、国際ロータリー第 2840 地区の益々の発展に全力を尽くす所存です。

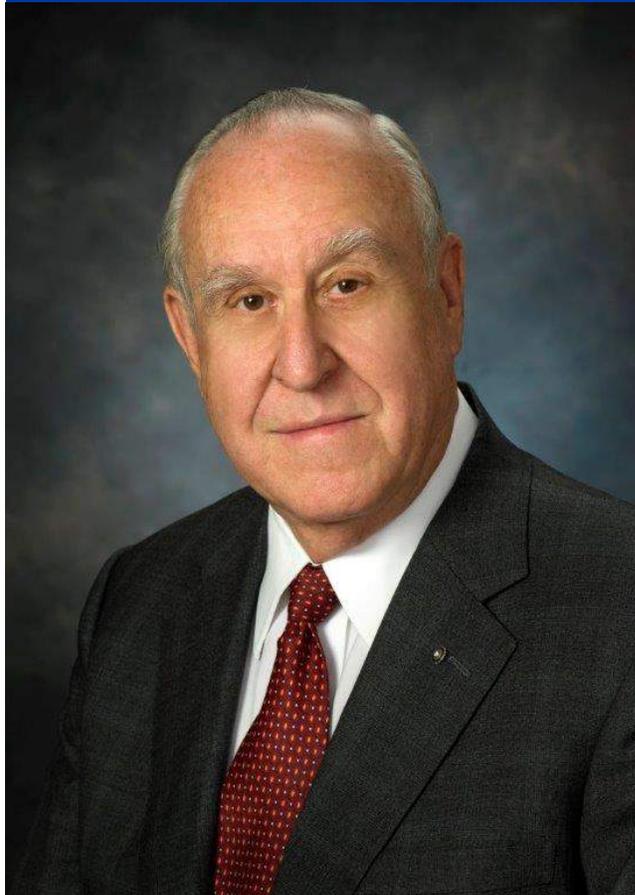
これからも、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

国際ロータリー会長テーマ

2016-17 年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム



会長テーマ



人類に奉仕する ロータリー

ジョン・ジャーム

国際ロータリー
2016-17年度会長



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org/ja

900-16JA—(915)



国際ロータリー会長テーマ

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

人類に奉仕するロータリー

111年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界 34,000 以上のクラブのロータリアンが、語り、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。

ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

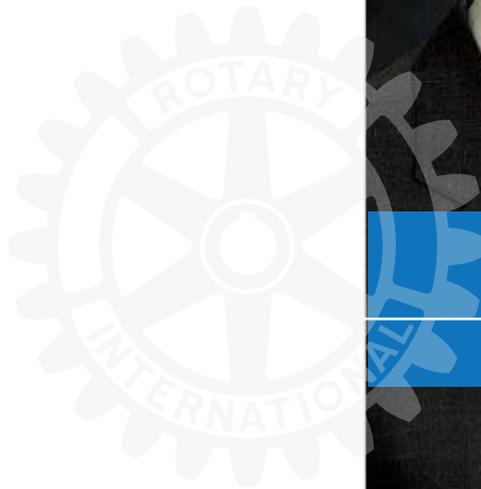
現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いを付けてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍するときが来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が、同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、RI のレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつづっています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か 120 万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになるとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム



RI 会長 プロフィール

ジョン F. ジャーム (CHATTANOOGA ロータリークラブ)

ジョン F. ジャーム

2016-17 年度国際ロータリー会長

CHATTANOOGA ロータリークラブ所属 米国 (テネシー州)

エンジニアリングのコンサルティング会社、Campbell and Associates 社の理事兼 CEO。同社に入社前は空軍に 4 年間在籍。Public Education Foundation と Orange Grove Center の理事および執行委員、Blood Assurance の理事長、Chattanooga State Technical Community College Foundation の創設者および財務長、Tennessee Jaycee 財団の会長。1970 年に「Tennessee Young Man of the Year」賞、1986 年に「Engineer of the Year」賞、1992 年に「Volunteer Fundraiser of the Year」賞、2009 年に「Tennessee Community Organizations Volunteer of the Year」賞を受賞。

そのほか、「Boy Scouts Silver Beaver Award」賞と「Arthritis Foundation Circle of Hope Award」賞を受賞し、2013 年に米政府より「Champion of Change」として表彰される。

1976 年にロータリー入会。以来、RI 副会長、理事、財団管理委員と副管理委員長、財団管理委員長エイド、ロータリー 2 億ドルのチャレンジ委員長、RI 理事会執行委員、RI 会長エイド、規定審議会代表議員および議長、会員増強ゾーンコーディネーター、多数の委員会委員長、エリアコーディネーター、RI 研修リーダー、地区ガバナーを歴任。RI 超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、特別功労賞を受賞。

ジュディ夫人とともに財団のベネファクターおよびアーチ・クラフ・ソサエティ会員。お二人には、4 人のお子さんと 6 人のお孫さんがいます。



ガバナーエレクトプロフィール

田中 久夫 (高崎ロータリークラブ)

国際ロータリー第 2840 地区 2017-2018 年度 ガバナーエレクト

生年月日 1957 年 2 月 23 日生

住 所 高崎市東町

職 業

職業分類 大学教授

現 職 高崎経済大学・教授・博士 (経営学)

さくらジャパン税理士法人 税理士・社会保険労務士

学 歴

中央大学商学部会計学科 卒業

明治大学大学院経営学研究科 修了

横浜市立大学大学院経営学研究科 修了

ロータリー歴

【クラブ】

1998 年 4 月 高崎ロータリークラブ入会

2009-10 年度 幹事

2014-15 年度 会長

【地 区】

2011-12 年度 米山記念奨学委員会委員

2012-13 年度 世界社会奉仕・友情交換委員会委員長

2013-14 年度 米山記念奨学委員会委員長

2014-15 年度 米山記念奨学委員会委員長

2015-16 年度 ガバナーノミニー・地区研修委員・地区戦略計画委員

米山記念奨学委員会委員長

2016-17 年度 ガバナーエレクト・地区研修委員・地区戦略計画委員

管理運営・IT 委員会委員長

【財団・米山】

ベネファクター

ポール・ハリス・フェロー (マルチプル9回)・メジャードナー

米山功労者 (メジャードナー第 11 回)



ガバナーノミニープロフィール

宮内 敦夫 (館林ロータリークラブ)

国際ロータリー第 2840 地区 2018-2019 年度 ガバナーノミニー

生年月日 1942 年 7 月 31 日生

住 所 邑楽郡板倉町大高嶋乙

職 業

職業分類	大学
現 職	(学) 東洋大学 名誉教授

ロータリー歴

【クラブ】

2002 年 3 月	館林ロータリークラブ入会
2005-06 年度	プログラム委員会委員長
2006-07 年度	社会奉仕委員会委員長
2007-08 年度	国際奉仕委員会委員長
2008-09 年度	米山奨学委員会委員長
2009-11 年度	ロータリー財団委員会委員長
2011-12 年度	クラブ管理運営委員会委員長
2012-13 年度	会長

【地 区】

2009-12 年度	補助金、奨学金、年次寄付・恒久基金委員会委員
2013-14 年度	地区補助金委員会委員
2014-15 年度	地区補助金委員会委員
2015-16 年度	グローバル補助金委員会委員
2016-17 年度	ガバナーノミニー・第4分区Bガバナー補佐 地区研修委員・地区戦略計画委員

【財団・米山】

ベネファクター
ポール・ハリス・フェロー (マルチプル)
米山功労者 (マルチプル)



第1回ガバナー補佐会議

2015年11月21日(土) 場所：ホテル磯部ガーデン

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南)

表題の豊川ガバナーエレクト年度、最初の公式会議と研修が、11月21日(土)に、ホテル磯部ガーデン「桜の間」にて、16時から18時まで開催されました。会場出席者は22名で、下記の内容で行われました

・ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	豊川 一男
・地区研修リーダー挨拶	地区研修リーダー	本田 博己
・自己紹介・スタッフ紹介		
・地区運営について	ガバナーエレクト	豊川 一男
・地区組織・行事予定について	地区幹事	小野 文瑛
・ガバナー補佐の役割について	地区研修リーダー	本田 博己
・質疑・応答		

豊川ガバナーエレクトからロータリーに対する想い、来年度の方針・運営のお話をして頂いたことで、出席者全員でその想いを共有でき、来年度に向けて、チームの結束力を高めることができました。その後、本田地区研修リーダーから「ガバナー補佐の役割について」の研修を行い、質疑・応答では、ガバナー補佐の皆様から具体的な今後の行動や心構えの質疑が出て、豊川ガバナーエレクトより公式訪問やIMの説明を受けて、実りある会議になりました。最後になりますが、皆様のご協力のもと、円滑に会議が進められたこと、心より感謝申し上げます。

尚、2016-17年度 of ガバナー補佐の皆様は下記の方々です。よろしくお願い申し上げます。

・第1分区	佐藤 信一 (前橋東RC)	・第4分区A	星野 正義 (新田RC)
・第2分区A	阿左美 博 (桐生西RC)	・第4分区B	宮内 敦夫 (館林RC)
・第2分区B	赤堀 賢二 (伊勢崎東RC)	・第5分区	岸 権三郎 (渋川みどりRC)
・第3分区	市川 豊行 (高崎RC)	・第6分区	大塚 慶甫 (藤岡北RC)



会議報告

第 1 回 ガバナー補佐・委員長予定者合同会議

日時：2015年12月5日（土） 場所：前橋商工会議所

地区副幹事（藤岡 RC） 林 直男

豊川年度、最初の公式会議が、前橋商工会議所会館にて、午後 2 時 30 分より 17 時 30 分まで開催されました。会場出席者は 44 名で、下記の内容で、プロジェクター等を使い、活発な会議となりました。

- | | | |
|-------------------------|----------|-------|
| ・ガバナーエレクト挨拶 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・地区研修委員長挨拶 | 地区研修委員長 | 本田 博己 |
| ・地区目標、運営方針 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・組織体制、行事予定 | 地区幹事 | 小野 文瑛 |
| ・公式訪問、予算案 | 地区財務委員 | 仁井田正弘 |
| 質疑応答 | | |
| 休憩 | | |
| ・「DLP と CLP-地区運営の現状と課題」 | 地区研修委員長 | 本田 博己 |
| ・「チームミーティング」 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・まとめ | 地区研修副委員長 | 生方 彰 |
| ・閉会挨拶 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |

冒頭、豊川ガバナーエレクトから、2016-2017 年度の地区運営方針および地区目標が示されました。地区スローガンは、「点から面へ さらに世界へー広げよう友情と奉仕の和・輪ー」です。豊川ガバナーエレクトの地区運営への熱い思いと強い意欲がひしひしと伝わってきました。続いて組織案（暫定）、地区行事予定、公式訪問計画、予算案等、新年度の地区組織体制の骨格が示されました。本田地区研修リーダーからは、地区リーダーシッププラン（DLP）に基づくこれまでの地区運営の歩み、クラブ支援の取り組み、現状と今後の課題、ロータリーの新しい動向等、地区リーダーシップチームに必要な基本知識をわかりやすく解説していただきました。チームミーティングでは、豊川ガバナーエレクトが進行役となり、各委員会委員長からの情報提供や意見交換、パストガバナーの皆様からのアドバイス等、地区チームとしての情報共有を行いました。

いよいよ豊川年度のチームが始動します。年度が開始するまでに万全の準備を整えます。



地区チーム研修セミナー

2016年2月14日(日) 12:00～17:00 前橋問屋センター会館

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南)

去る、2月14日(日)、豊川ガバナーエレクト年度の公式行事である、「地区チーム研修セミナー」が開催されました。

まずは、豊川ガバナーエレクトから、2840地区に対して、気概と覚悟の決意を感じる挨拶をして頂き、緊張感の中、スタートを切りました。そして、本田研修委員長から本日の研修の目的を説明して頂き、参加者全員で目的を確認し合い研修が始まりました。

続いて、豊川ガバナーエレクトにより、サンディエゴにおける国際協議会の報告を、映像と共に詳しく説明をして頂きました。その中でも、「国際協議会は、全てはガバナーの気づきを得るための成長の場であると共に、世界各地のお祭りの雰囲気堪能したことで、ロータリーの基本的な楽しみ方を味わえた」との言葉が印象的でした。

2016-17年度ジョンF. ジャームR I会長の年次テーマの「人類に奉仕するロータリー」の説明、地区運営方針と地区スローガンの「点から面へ さらに世界へ」-広げよう<友情と奉仕の>和・輪一の趣旨、十項目の地区目標が示されました。その後、小野文瑛地区幹事より、「地区組織運営について」、仁井田正弘地区会計長より、「地区予算案について」説明がありました。

休憩を挟み、本田研修委員長を中心として、チームとして共通認識を得る為のディスカッションが行われました。ガバナー補佐、委員長の皆様から、貴重なご意見や課題、そして、方針など、いろいろな意見交換ができ、実りあるディスカッションになりました。そして、小野文瑛地区幹事より「PETS・SETSの準備について」、本田研修委員長より「PETSの分科会について」説明を受けました。

まとめで、生方研修副委員長から、「ロータリーの目的を理解して頂き、伝えて行く事が皆様の役割です。まずは、PETS・SETSに向けて頑張りましょう」とのお言葉頂き、地区研修セミナーが終了致しました。

参加者は、地区役員・各委員会委員長・ガバナーエレクトスタッフ、50名でした。



2016年3月19日(土)～20日(日) 伊香保温泉 福一

去る3月19日(土)、20日(日)に「2016-17年度会長エレクト・次年度幹事研修セミナー」を開催致しました。例年がない交通の混雑により開始時間を約20分遅らせて初日のセミナーが開始されました。ガバナーエレクト、本田博己地区研修リーダーの挨拶、地区役員紹介の後、豊川ガバナーエレクトによる国際協議会報告・RI年次テーマが発表され、2016-2017年度 ジョン F ジャーム会長エレクトの年次テーマ「人類に奉仕するロータリー」ROTARY SERVING HUMANITY が発表されました。RI 会長エレクトは、「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちこそ奉仕を實踐していく責務があると力強く発表されたと説明を受けました。また豊川ガバナーエレクトは、パワーポイントを用いて国際協議会現地の様子をいろいろと紹介してくれました。地区運営方針・地区目標では以下の目標及び数値目標を掲げ、年次テーマを實踐する為、地区内46クラブがしっかり友情を育み、クラブの拡大に繋がる質の良い会員が増加することで、ロータリアンは一つしかない地球のあらゆる場所・分野で奉仕(SERVICE)の機会を得ることになると熱い思いを発表されました。

地区目標

1. 会員およびクラブの交流を推進しよう
2. 会員基盤を拡充しよう
3. 地域社会および世界社会にロータリーの貢献を発信しよう
4. ロータリー財団「未来の夢計画」を進化させロータリー財団100周年を祝おう
5. ロータリー米山記念奨学会の理解を深め寄付目標を達成しよう
6. 「RI会長賞」に挑戦しよう
7. IMを開催して、私たちの「未来」を語ろう
8. 中核的価値観を養い、奉仕に繋げよう
9. 地区およびクラブのビジョン・戦略計画立案・推進しよう
10. 地区大会に参加しよう

数値目標

会員増強 地区全体で3%の増強を図る 純増62名
 会員50名未満のクラブ 純増1名以上 会員50名を超えるクラブ 純増2名以上
 ロータリー財団への寄付目標
 年次寄付 会員1人当たり 150ドル以上 ポリオプラス 会員1人当たり 30ドル以上
 米山記念奨学会への寄付目標 会員1人当たり 16,000円以上

午後は各委員長より地区委員会方針及びロータリー財団についての方針発表がありました。続いて第1分区から第6分区に分かれて分科会が行われ、各分区ガバナー補佐及び地区研修委員のリードの下「RI会長賞について」「自クラブの優先課題」についての意見交換が和やかにそして活発に行われました。2日目はガバナー補佐を分科会座長として各会長エレクトの目標や、意気込みを発表して頂きました。前日の懇親会で同期会長、ガバナー補佐ともに盛大に盛り上がったおかげが発表も和やかで力強く行われました。最後に豊川ガバナーエレクトのお礼の言葉をもって本セミナーは無事終了致しました。



会議報告

第2回ガバナー補佐・委員長合同会議

2016年4月17日(日) 前橋問屋センター会館

豊川ガバナーエレクト年度、第2回ガバナー補佐・委員長合同会議が4月17日(日)に、前橋問屋センター会館にて、12時から15時まで開催されました。会議出席者は41名で、下記の内容で行われました。

- | | | |
|----------------------|---------------------|--------|
| ・ガバナーエレクト挨拶 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・地区研修リーダー挨拶 | 地区研修リーダー | 本田 博己 |
| ・PETS・SETS アンケート集計結果 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・地区研修・協議会について | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・地区会員増強セミナーについて | 会員組織強化委員長 | 安藤 震太郎 |
| ・地区研修・協議会 分科会の打合せ | 各ガバナー・各委員会委員長・担当副幹事 | |

まず、豊川一男ガバナーエレクトより PETS・SETS 成功の御礼の挨拶および地区研修・協議会に向けての意気込みを感じられる挨拶を頂きました。そして、本田博己地区研修委員長より同協議会の準備に向けての説明を頂きました。続いて PETS・SETS のアンケート集計結果を豊川ガバナーエレクトがグラフを使用してわかりやすく解説して下さいました。会長エレクト・次年度幹事の皆様が“理解できたこと・できなかったこと”等の内容が明確になり、次の地区研修・協議会の各分科会での内容を検討する上でとても参考になる情報を提供して頂きました。そして、地区研修・協議会当日のプログラムを再確認して皆さまと意思確認を致しました。

続いて、安藤震太郎会員組織強化委員長より資料に基づいて、会員増強セミナーについてまた会員増強をどのようにしていくか説明をして頂きました。

休憩を挟んで、地区研修・協議会の分科会ごとにグループに分かれて、テーマと目的の確認を行い、グループ毎にプログラムを決定しました。本日の会議の一番の目的である、地区研修・協議会の分科会の打合せをグループに分かれて協議することで、いろいろな意見が出て実りある会議となりました。





地区研修協議会開催報告

2016年5月22日 藤岡市みかぼみらい館

ホストクラブ：藤岡ロータリークラブ

5月22日(日)に藤岡市 みかぼみらい館に於いて、各クラブのリーダー・地区役員の皆さんの出席をいただき、地区研修・協議会が開催されました。

午前中は、豊川一男ガバナーエレクトにより方針が発表された後竹内年度の各種表彰が行われ、昼食・休憩の後、曾我規定審議会代表議員により規定審議会報告に続き、小船井修一(RID2500)パストガバナー講師による基調講演「シェルドンから学ぶロータリーの基本」に続いて、小船井様と曾我代表議員によるフォーラムディスカッション「2016年7月からのクラブ運営について」が豊川ガバナーエレクトの進行により行われました。

15:00より6つの分科会に分かれ研修が行われ、生方地区研修委員会副委員長に講評を頂き終了致しました。県内各地より藤岡にお集まりいただきましたロータリアンの皆様に感謝いたします。

小船井講師には講演終了後の分科会にも参加して頂き、感謝感激です。また、ホストクラブの村田実行委員長・高橋会長はじめ藤岡ロータリークラブの皆さんには我々がバナースタッフの不行き届きによりご迷惑をおかけしました、有難うございました。





第二回ガバナー補佐会議

2016年6月4日 前橋問屋センター会館

地区幹事 市村 信也

2016年6月4日（土）前橋問屋センター会館に於いて「第2回ガバナー補佐会議」が開催されました。

まず、去る5月22日に開催した地区研修・協議会に地区の役員として御参加頂きご協力頂いたことに「感謝申し上げます」との豊川一男ガバナーエレクトのお礼の挨拶から始まりました。そして、直前に迫った豊川年度に向けご出席のガバナー補佐の皆様にご協力とスタートに向けてのご準備をお願いしたい旨の挨拶がありました。

その後、豊川年度スタートに向けて本田博己研修リーダーよりガバナー補佐の皆様にご挨拶を交わすにあたっての心構えと今後のガバナーを支えるガバナー補佐の皆様の活動にエールを送る挨拶がありました。

続いて、ガバナー補佐のクラブ訪問・公式訪問・IMの開催等についてより詳しく活動の内容を地区幹事より説明致しました。また、最後に豊川ガバナーエレクトより豊川年度の活動の指針となる「地区運営・地区目標」について、再度ガバナー補佐の皆様にご理解頂きたいと説明がありました。

全ての説明を終了後、質疑応答を設けておりましたが、ガバナー補佐の皆様よりたくさんの質問事項や確認事項が出され、非常に活発に、また豊川年度への意欲が感じられる第2回ガバナー会議となりました。





会員増強セミナー開催報告

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度 (豊川年度)

地区副幹事 古市 和男 (藤岡南RC)

2016-17 年度の会員増強セミナーが6月4日(土)に、前橋問屋センター会館にて、13時から16時50分まで開催されました。各クラブの多くのメンバーにご参加頂き、下記の内容で行われました。

- | | | |
|-------------------------|--------------------------------|--------|
| ・ガバナー挨拶 | ガバナー | 生方 彰 |
| ・ガバナーエレクト挨拶 | ガバナーエレクト | 豊川 一男 |
| ・本日の目的 | 地区研修リーダー | 本田 博己 |
| ・会員増強の現状について | 会員組織強化委員長 | 安藤 震太郎 |
| ・ロータリーの女性の会員について | 女性ネットワーク委員長 | 望月 和子 |
| ・2014-15年度の会員増強について | 直前ガバナー | 竹内 正幸 |
| ・事例発表 会員増強優秀クラブ(女性会員純増) | 伊勢崎RC 沼田RC 藤岡RC 伊勢崎中央RC 前橋中央RC | |
| ・ガバナー補佐報告 | 各分区 | ガバナー補佐 |
| ・DVD上映「ようこそロータリーへ」 | | |
| ・講評 | 地区研修リーダー | 本田 博己 |

生方ガバナーのロータリーへの想い、そして、会員増強に対しての熱い想い挨拶で会員増強セミナーが始まり、そして、豊川ガバナーエレクトから、会員増強はロータリーの基盤で、力を注いで行かなければならない第一項目であると挨拶を頂き、本日の目的を本田地区研修リーダーからわかり易く説明を頂くことで、各クラブの皆様が会員増強へのベクトルを合わせプログラムへと進んで行くことができました。安藤会員組織強化委員長よりデータでの分析、女性会員を増やすべく、望月女性ネットワーク委員長から具体的な提案、そして、竹内直前ガバナーより、わかり易い会員を増強するためのお話、その後、事例発表での各クラブが会員を増やす為に行動してきた事柄をお話し頂き、参加者の皆様に、会員増強の為のヒントを得て頂いたプログラムになりました。





米山記念奨学生学友会総会

2016年6月12日 前橋商工会議所会館

地区幹事 市村 信也（藤岡南RC）

2016年6月12日（日）12:00より前橋商工会議所会館に於いてロータリー米山記念奨学生学友会総会及び懇親会が開催されました。

当日は、生方彰直前ガバナー、豊川一男ガバナー、高木貞一郎米山記念奨学会理事、竹内正幸米山記念奨学会評議員、田中久夫ガバナーエレクトほか地区の役員、米山学友、米山記念奨学生等の参加を頂き、41名の出席のもと行われました。

2015-16年度の米山学友会の活動報告・決算、2016-17年度の米山学友会の役員改選・活動計画等について承認が行われ明るい雰囲気の中、議事は終了いたしました。

引き続き、竹内米山記念奨学会評議員の挨拶、広田誠四郎米山学友会顧問の乾杯の御挨拶で懇親会が開宴いたしました。和やかに進む会食・歓談の中、各人の自己紹介・現況報告をはさみながらの懇親会はあっという間の時間でした。

各国外からの若者の「やる気・元気」にたくさん刺激を頂きました。

有難うございました。



ガバナースタッフ自己紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度



地区幹事 市村 信也（藤岡南 RC）

藤岡市郊外、世界遺産「高山社跡」の付近の出身です、趣味は海釣りゴルフです。釣りはヒラメ・鯛・イカ等を釣りに主に新潟方面に行きます、ゴルフは他人に迷惑をかけない程度に適当に楽しみます。

生業は保険代理業で生保14社損保7社を取扱いしています。

藤岡南クラブに入会して15年になりますが、会費を払うだけで食事はしないことでクラブに貢献して来ましたが、5、6年前から許されなくなり、クラブ幹事・会長を経験してついにこのような事態（地区幹事）となりました。

行届かない点が多々ありますが、懸命に勤めますので、年間どうぞ宜しくお願いいたします。



地区会計長 仁井田 正弘（藤岡南 RC）

普段言語を発することがあまり無く存在感もあまり無いのか、いるのかいないのかよくわからない、ただどふと振り向くと君がいた。と度々言われてきました。そして、自分自身では、色と争いを好まず理知的で冷静クールなナイスミドルと自負しているのですが、天然を指摘されることも多々あります。

また、趣味といえば・・・飲む打つ買うと言いたいところですが、パチンコは一発台の撤去とともに投資金額を回収できないまま足を運ばなくなり、タバコは高級乗用車を購入できた程吸いまくったものの9年前に理由無く禁煙し、お姉さんがいるお店で飲むお酒も嫌いではありませんが、テレビを見ながら手酌でお猪口を傾けるのが至福の時間・・・と所謂無趣味です。

ロータリーに勧誘していただいたとき「商工会議所ならもう会員になっていますよ」と答えてから早5年。情けないことに職業上そして私生活上でも金銭とは無縁の生活をしている私が財務委員に就任し、「長」と名の付くものは消防団の分団長くらいしか経験のない私が会計長に就任しました。

皆様からお預かりした大切なお金、天然になることなく職責を果たしていきます。



地区副幹事 伊藤 好則（富岡 RC）

「RC入会5年以内の若手？」という豊川ガバナーの要請により、富岡RCから地区副幹事として出向することになりました、伊藤好則です。時のクラブ幹事（同級生）の依頼と共に、当クラブのバスターガバナーからの天の声（笑）により、派遣条件にピッタリのRC入会5年目として選抜されました。昭和38年生まれの兎年です。干支の通り、性格はせっかちで、以前関西で7年強生活した際も、関西人より歩行速度が速いと言われました。また、老眼鏡不保持と白髪染めをしたことが無いのが、プチ自慢です。

学生時代の同級生の妻との間に一男二女がおりますが、子供たちは全員都内で社会人・大学生として暮らしております。また自宅は、世界遺産の富岡製糸場まで徒歩数分の近さです。

職業分類は「液化ガス配布」と一見危なそうな印象ですが、いわゆるLPガス製造・販売が主たる事業となります。

豊川ガバナーは、第6分区分からの輩出との考えの下、第6分区分8クラブの皆様のご支援・ご協力を仰ぎながら、地区副幹事として1年間しっかりと活動していく所存です。宜しくご指導・ご鞭撻の程、お願いします。

ガバナースタッフ自己紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度



地区副幹事 林 直男 (藤岡 RC)

高校を卒業後、東京の葬儀社に住み込みで務め、帰ってきて家業の造花店を継いだのが私の人生のはじまりです。

趣味と呼べるほどのものはありませんが、今までやってきたことはアマチュア無線と音楽を少しぐらいです。年中無休で休みのあまりない人生を過ごしてきたので仕事が趣味なのかもしれません。

6 年ほど前、藤岡 RC の会長を引き受けたころ社長を子供に譲り暇? になったはずでしたが、仏壇仏具の小売はできないとその部分だけ私が別会社を起こし社長になり、商売と RC と商工会長で昔よりもはるか忙しい毎日を過ごしています。

地区副幹事に名前があがった時は藤岡クラブのために地区の事を勉強し伝えてやれろと思ひ受けましたが行事や会議が重なった時、役所や商工会を選ばなければいけない立場になってしまい地区役員としては当てにならない役員で深くお詫びいたします。子供 3 人孫 7 人で現在長男と二所帯住宅住まいです。最近、日帰り温泉に時々行きます、これが最近の楽しみかな？



地区副幹事 古賀 直樹 (安中 RC)

豊川年度地区副幹事を務めさせて頂く事になりました。安中 RC の古賀直樹と申します。仕事は安中市の最も富岡市よりの場所でアルミのリサイクルを行っております。年齢は 45 歳でロータリー歴はまだ 3 年目です。既に豊川エレクト年度としての事業をいくつか経験させて頂き、大分ロータリーの事を勉強させて頂いていると実感しております。「だまされたと思って、やってみな。」と言われたら、なるべくだまされたと思ってやってみようという考えの私です。仕事では本当に騙される事の方が多いと思いますが、今のところロータリーでは自分の役に立つ事の方が多く、目下猛烈勉強中です。昨年度、安中 RC 会長、幹事より「行ってみないかい？」とお酒と共に勧められた時はどうなることかと不安で一杯でしたが、なんとか豊川ガバナーをはじめ、地区幹事、副幹事の皆さん、スタッフの皆様にご教示を頂き、ここまで来る事が出来ました。いよいよ豊川年度が始まります。一つでも多く勉強してクラブに持ち帰れるよう、地区副幹事を務めさせて頂きたいと思っております。一年間どうぞ宜しくお願い致します。



地区副幹事 深井 正毅 (藤岡北 RC)

子供達も独立し、去年母が他界して、結婚 47 年にしてやっと新婚生活(?) を味わっています。さて、尊敬してやまない大先輩からある日突然「昼飯は毎日どこかで食べるんだらう、だったら週一回食べに来ないか」の一言がロータリー入会のきっかけでした。それから早や四半世紀を過ぎようとするロータリー歴の中で、幹事、会長を経験。多くの事を学び今日に至ります。ロータリーの推進する「社会奉仕」は兼ねてより私が信条としていたことと一致。ロータリーの仲間や友人と政治、経済について熱く談義することも、手前味噌乍ら、社会をより良くしたいとの一念からであり、そこに自分らしさを見い出してあります。たまに家族、友人とドライブや旅行を楽しみながら、奉仕の精神に基づき、更に拍車がかかる今日この頃です。

今後共、皆さま、宜しくお願い致します。

ガバナースタッフ自己紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度



地区副幹事 横尾 眞喜 (富岡中央 RC)

この度、地区副幹事を仰せつかりました 横尾 眞喜 と申します。所属は、富岡中央ロータリークラブです。職業分類は、自動車整備です。

家族は、家内と二女（中学2年生・小学3年生）です。趣味と言いますか、休日は、ドライブ → 名所・旧跡 巡り or 神社仏閣 巡り or トレッキング等 → 日帰り温泉 を 楽しんでおります。

副幹事担当は、会員組織強化委員会・青少年交換委員会（受入担当）・第五分区です。はからずも、浅学非才の身も顧みず「ロータリーを学びたい」の思いで、地区副幹事の大役を引き受けることとなりました。

一年間、どうぞ ご指導・ご鞭撻 のほど、宜しくお願い申し上げます。



地区副幹事 和田 雅之 (碓氷安中 RC)

本年度、碓氷安中ロータリークラブから出向して地区副幹事を拝命しました。今までまだまだ新入会員の気分でしたが、身の引き締まる思いで新年度を迎えました。私がロータリークラブに入会したのは、平成 21 年 5 月 7 日です。奇しくも私の 45 歳の誕生日という記念の日となりました。かれこれ 7 年が経ち、今年 52 歳になります。私は、安中市鷲宮、咲前神社の宮司を務め、職業分類は、群馬県内でも稀少な「神職」です。碓氷安中 RC の新年最初の例会では、まず咲前神社で初詣をして、新年会を開くことがここ数年続いています。

私がロータリーの会員となって感じるのは、善し悪しは別として、立場を超え利害関係無しで会員同士、懇親を深められるロータリークラブの存在が、大変素晴らしいものだと思います。

私は、ロータリークラブの組織の事がまだよくわかっておりません。副幹事の役目をしながら学んでいるのが実情です。今年度、皆様に御迷惑をお掛けするかもしれませんが、微力の限りを尽くしていく所存です。宜しくお願いします。



地区副幹事 嶋田 佳幸 (富岡かぶら RC)

豊川ガバナーのもと、地区副幹事を務めさせていただきます富岡かぶら RC の嶋田佳幸です。1957 年生まれです。今年で還暦直前の年齢です。

富岡製糸場が「富岡製糸場と絹産業遺産郡」としてユネスコの世界遺産に、そして製糸場の一部施設が国宝にも登録されてから観光客の増加で人通りが多くなった上信電鉄上州富岡駅前通りで税理士事務所を開業しています。

趣味と言えほどのめり込んではいませんが、運動不足解消のため好きなゴルフをしています。その他、最近は地元富岡で飲み屋さん巡りをしています。

富岡にお越しの際はお声を掛けていただければご案内いたしますので、気軽に連絡を頂ければと思います。

地区では「地区財務委員会・会計補佐・月信編集長・職業奉仕・地域社会奉仕・国際奉仕委員会」を担当させていただきます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

ガバナースタッフ自己紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-2017 年度



地区副幹事 小林 宣行 (藤岡南 RC)

藤岡南RCから副幹事として出向させて頂いております小林宣行です。

入会 2 年目とまだまだ右も左も分かりませんが、諸先輩方のご指導を頂き頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。仕事は、屋根・外壁・板金全般を行っております。趣味は、小学生から始めております野球が一番のストレス解消と健康維持の為に毎週週末はグラウンドで汗を流しております。

一昨年、昨年と実業団軟式野球壮年に部で、群馬県大会、関東大会と勝ち進み念願の全国大会に出場し 3 位になる事が出来ました。体が動くまでは、全国優勝を目指して頑張りたいとおもいます。この野球経験を活かしてRCでなにか出来ればと思っております。簡単ではありますが自己紹介とさせていただきます。



地区副幹事 古市 和男 (藤岡南 RC)

今年度地区副幹事を務めます古市和男と申します。ロータリー歴は、やっと一年になりました。ロータリーのことは地区副幹事の中では誰よりもわかりませんが、逆に何も知らない強みを活かして邁進して行きます。担当は第2分区A、地区研修、R L I 推進、R Y L A 委員会でございます。準備段階では、役員の方々や委員会メンバーの皆さまに、大変お世話になり、ロータリーについて色々教えて頂いた機会を得られたことは、これからの活動に大いに役立つ物になりました。改めて、皆さまに、心より感謝申し上げます。最後になりますが、本年度、地区副幹事として皆さまのサポートをさせて頂くと共に、自分の中でも初めての事で、どれだけのことが出来るか・自分にとってもチャレンジの年になると思いますので、皆さまのご協力を頂きながら頑張っていければと思います。



ガバナー事務所事務局員

入山こず江 佐藤由紀恵

本年度もガバナー事務所は
「毎晩、ビールの500ml 缶は2本でしょ!!」
と叫び続ける「佐藤」と

つい先日、バレーボールの試合で
後姿を中学生に本気で間違えられた「入山」の二人で頑
張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 川島 崇史
クラブ 桐生
入会日 2016年3月7日
職業分類 建設業
勤務先 有限会社川島組
役職 代表取締役社長
推薦者 増山 大祐



氏名 川島 博
クラブ 安中
入会日 2016年4月5日
職業分類 スーパーマーケット
勤務先 (株) グリーンマートかわしま
役職 代表取締役社長
推薦者 小野 好司



氏名 三浦 謙二
クラブ 安中
入会日 2016年4月5日
職業分類 洋菓子
勤務先 (株) ヌーベル三浦
役職 代表取締役
推薦者 三好 建正



氏名 中山 雅之
クラブ 安中
入会日 2016年4月5日
職業分類 不動産業
勤務先 (有) ミヤビ
役職 代表取締役
推薦者 小野 好司



氏名 櫻井 昭彦
クラブ 大泉
入会日 2016年4月18日
職業分類 地方銀行
勤務先 (株) 東和銀行大泉営業本部
役職 本部長兼大泉支店長
推薦者 田島 成久



氏名 猿谷 忠弘
クラブ 安中
入会日 2016年5月3日
職業分類 循環器内科
勤務先 さるや内科医院
役職 院長
推薦者 小野 好司



氏名 鈴木 弘美
クラブ 藤岡
入会日 2016年5月12日
職業分類 飲食業
勤務先 Rin
役職 代表
推薦者 岩井 智



氏名 天田 朝憲
クラブ 高崎
入会日 2016年5月17日
職業分類 建築材料販売
勤務先 関東ネツ産業株式会社
役職 代表取締役
推薦者 田中久夫・市川豊行



氏名 佐藤 栄一
クラブ 高崎
入会日 2016年5月17日
職業分類 保険代理店
勤務先 e 保険サービス (株)
役職 代表取締役
推薦者 水上 裕智



氏名 仲沼 之博
クラブ 高崎
入会日 2016年5月17日
職業分類 証券業
勤務先 大和証券株式会社高崎支店
役職 支店長
推薦者 生方 政文

新会員紹介

国際ロータリー第 2840 地区 2016-17 年度



氏名 三角 俊文
クラブ 太田中央
入会日 2016年5月20日
職業分類 弁護士
勤務先 みかど法律事務所
役職 所長
推薦者 荒牧 功二



氏名 藤澤 真史
クラブ 桐生赤城
入会日 2016年5月24日
職業分類 特別養護老人ホーム
勤務先 特別養護老人ホーム山笑
役職 施設長
推薦者 小暮晴一郎



氏名 田島 成久
クラブ 桐生南
入会日 2016年5月25日
職業分類 銀行
勤務先 (株)東和銀行桐生支店
役職 支店長
推薦者 大友昭久・上野文雄



氏名 高橋 茂信
クラブ 渋川
入会日 2016年5月26日
職業分類 化学薬品製造業
勤務先 日本カーリット(株)
役職 生産本部群馬工場長
推薦者 佐藤 秀樹



氏名 町田 勉
クラブ 渋川
入会日 2016年6月2日
職業分類 包装資材販売業
勤務先 (株)シブカワ包装
役職 代表取締役
推薦者 永井 勇



氏名 鈴木 博和
クラブ 渋川
入会日 2016年6月2日
職業分類 保険業
勤務先 日本生命保険相互会社
渋川営業部
役職 営業部長
推薦者 齋藤 清海



氏名 堀口 和敏
クラブ 高崎セントラル
入会日 2016年6月7日
職業分類 鋼材加工・販売
勤務先 高崎鋼管株式会社
役職 代表取締役
推薦者 高木 賢治



氏名 高橋 達也
クラブ 太田南
入会日 2016年6月7日
職業分類 生命保険
勤務先 住友生命保険相互会社
役職 営業部長
推薦者 栗原 稔



氏 名 塚越 紀隆
 クラ ブ 桐生
 入 会 日 1987年11月16日
 退 会 日 2016年5月6日
 享 年 66歳
 勤 務 先 桐生瓦斯(株)

会長年度： 2010-2011
 第5回米山功労者マルチプル
 マルチプル・フェロー
 ①1998.1.14
 ②2006.4.28
 ③2014.1.28
 ポールハリス・フェロー 1991.2.21

塚越紀隆さんを偲んで

1987年11月16日に桐生RCに入会され、2010年～2016年の会長を務め持ち前の行動力を発揮され常に前向きな姿勢で物事に当たり、会則や組織を見直し当クラブの改革行いクラブを一新した手腕は、会員一同より褒め称えられたものです。多くの要職を歴任され多くの会員から慕われていた塚越さんの突然の訃報の連絡を戴いた時は信じられませんでした。会長を辞した後は、芸術や読書を愛したあなたの思慮深い考えで、常に私達に適切なアドバイスくれクラブ運営に寄与してくれ、歌舞伎や落語等の文化にも精通してきめ細やかな配慮の基、会員同士の親睦に努めていた塚越さんを思い出します。まだまだRCの為に活躍をして頂きたかったのに残念でなりません。

塚越さんの家族が大好きで多くの人に愛され、いつも笑顔の絶えない姿が見られなくなり寂しい例会になってしまいました。

残念でありませんが、今までのご指導を賜りました事にお礼を申し上げますと共に、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。どうぞ安らかにお眠りください。

桐生ロータリークラブ 会長 堀 明



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(4)

- ◎「ロータリーにおける歴史の重要性」 平島健次郎 関西ロータリー研究会 1973 53p
- ◎「ロータリーの国際奉仕」 佐竹郁夫 旭川 R.C. 1979 20p
- ◎「“ロータリー・徽章の物語”－ロータリーの歴史の歩みと共に－」 長崎南 R.C. 1980 94p
- ◎「合理化時代と職業奉仕」 西村祥三 関西ロータリー研究会 1983 24p
- ◎「ロータリーは何をしているか」 鳴海淳郎 1986 19p
- ◎「新会員のためのロータリーの歴史」 佐藤 佶 1987 48p
- ◎「米山梅吉翁物語」 長泉 R.C. 1989 26p
- ◎「ロータリー事始」 佐藤 佶 福島南 R.C. 1996 38p
- ◎「ロータリー雑学のすすめ」 長崎南 R.C. 1996 86p
- ◎「ロータリーマジック」 江崎柳節 2010 197P

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前 10 時～午後 5 時 休館=土・日・祝祭日



出席報告

2016年5月

クラブ数	会員数					
	年度初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
46	2,016	2,095	2,108	13	125	82.07

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	72.64	117	117	118	1	10
	前橋西	3	90.61	60	59	59	0	5
	前橋東	3	76.56	67	68	68	0	6
	前橋北	4	89.58	69	73	73	0	3
	前橋南	3	94.12	32	34	34	0	1
	前橋中央	3	78.21	26	31	31	0	7
	合計		83.62	371	382	383	1	32
	第2分区A	桐生	4	76.88	66	70	70	0
桐生南		3	74.97	24	25	26	1	1
桐生西		4	93.41	64	64	64	0	4
桐生中央		3	66.67	25	23	23	0	4
桐生赤城		4	91.56	42	44	45	1	8
合計			80.70	221	226	228	2	23
第2分区B	伊勢崎	3	92.35	72	81	81	0	3
	群馬境	3	85.71	25	26	26	0	1
	伊勢崎中央	3	92.41	73	81	81	0	2
	伊勢崎南	4	83.04	27	28	28	0	1
	伊勢崎東	4	89.52	30	31	31	0	1
	合計		88.61	227	247	247	0	8
第3分区	高崎	3	84.12	115	113	115	2	8
	高崎南	4	77.23	65	67	67	0	7
	高崎北	3	81.42	64	67	67	0	0
	高崎東	3	72.74	39	40	40	0	1
	高崎シンフォニー	4	67.26	39	42	42	0	4
	高崎セントラル	4	84.83	36	36	37	1	0
	合計		77.93	358	365	368	3	20

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年度初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	3	87.21	72	72	73	1	3
	太田西	3	97.37	18	17	17	0	2
	太田南	4	84.84	43	44	44	0	1
	新田	4	82.35	16	17	17	0	0
	太田中央	3	80.06	48	54	55	1	2
	合計		86.37	197	204	206	2	8
	第4分区B	館林	4	81.74	49	52	52	0
大泉		3	84.17	32	32	32	0	2
館林西		4	81.66	21	22	22	0	1
館林東		3	80.00	23	25	25	0	3
館林ミレニアム		3	93.32	26	26	26	0	0
合計			84.18	151	157	157	0	8
第5分区	渋川	3	97.33	51	54	56	2	5
	沼田	4	76.05	60	68	68	0	1
	草津	3	53.70	17	18	19	1	1
	中之条	4	78.51	21	21	21	0	1
	沼田中央	3	67.23	55	61	61	0	4
	渋川みどり	3	74.58	41	40	40	0	2
	合計		74.57	245	262	265	3	14
第6分区	富岡	3	92.68	46	46	46	0	4
	藤岡	3	90.39	44	51	52	1	3
	安中	4	72.22	34	43	44	1	0
	藤岡北	3	88.12	18	17	17	0	2
	富岡中央	3	78.17	39	39	39	0	1
	碓氷安中	3	72.73	15	11	11	0	1
	藤岡南	4	87.50	21	17	17	0	1
	富岡かぶら	4	77.67	29	28	28	0	0
	合計		82.43	246	252	254	2	12

ガバナー月信に関して

- 原稿の締切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付しガバナー事務所 toyokawa@rid2840.jp まで送信してください。写真等の画像がある場合は、JPEG データでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締切りは毎月 15 日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。
- この月信の PDF データを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしくお願いたします。

表紙写真解説 咲前神社 宮司 和田 雅之

咲前神社『ぐんま絹遺産』登録

本殿 附末社絹笠神社・神楽殿・根子石・太々神楽 / 群馬県安中市

安閑天皇元年(AD534)鎮座。上野国一之宮貫前神社の前身とされる神社で、鷲宮(さぎのみや)の地名も前宮、先宮の意味に由来しています。咲前神社は養蚕の守護神としても古くから信仰され、神社の御札はネズミ除けとなり、「根子石」に小石を置き、願掛けすると豊蚕になるといわれています。4月1日の春祭りでは「蚕安全之御祈禱」を行い、「安中市指定重要無形文化財」鷲宮太々神楽が奉納されます。

所在地：安中市鷲宮 3308

「咲前神社」公式 HP <http://www.sakisaki.net>

「ぐんま絹遺産」公式 HP <http://worldheritage.pref.gunma.jp/kinuisan/>



国際ロータリー第 2840 地区 ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL : 027-212-2840 FAX : 027-212-2841 email : toyokawa@rid2840.jp